

【第5次津島市総合計画】施策評価シート(2024年度)

施策コード	17
-------	----

まちづくりの方針	1 保健・医療・福祉
施策	7 障がい者福祉
施策のめざす姿	障がいのある人が、その状態にあわせて必要な障がい福祉サービスを利用しながら、安心して地域社会の一員として自立した生活ができています。

まちづくり指標	現状値 (2019年度)	実績値					目標値	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2025年度	2030年度
障がい福祉サービス等の支給決定を受けている障がいのある人等の割合(%)【福祉課】	15.1	18.6	16.8	19.6			20.1	25.1

施策の方針	担当課	実績・成果
		今後の方向
障がいのある人の生活 1 支援(福祉サービス事業の充実)	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・第5期津島市障がい者計画・第7期津島市障がい福祉計画・第3期津島市障がい児福祉計画を策定した。 ・津島市基幹相談支援センターを設置した(津島市社会福祉協議会へ委託)。 ・児童発達支援センター設置を目的に旧市立幼稚園を民間移譲候補法人を決定した。
障がいのある人の自立 2 と社会参加の支援【重点】	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・計画の目標達成に向けて継続的な協議を行う。 ・委託した基幹相談支援センター事業の確実な執行への支援及び児童発達支援センター設置に向けた検討を行っていく。 ・基幹相談支援センター設置に向け、津島市社会福祉協議会と引き続き協議を行う。
障がいのある人が安心して暮らすことのできる住まいの確保の支援 3	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての市内日中サービス支援型共同生活援助の事業評価を適切に行なった。 ・引き続き、日中サービス支援型共同生活援助の事業評価を適切に行っていく。 ・地域生活支援拠点の整備を検討する。

総括評価	施策のめざす姿の達成状況	障がいのある人が地域社会の一員として自立した生活を行うためのサービスを提供することができた。	評価
			B
総括評価	施策のめざす姿の達成に向けて今後必要なこと	障がいのある人が地域で安心安全に暮らしていくことができるよう、支援体制の整備を行う。	方針
			継続